

春休みに向けて

明日から春休みです。みなさんは、1年を振り返り、次の学年への準備をすることでしょう。反省は必要ですが、うまくいったなあ、うまくいかなかったなあということだけでなく、必ず**なぜそうなったのかを考えて下さい**。その上で自分のやるべきことが見え、実行に移すということが大切なのです。

ただし、1つ注意して欲しいことがあります。今、私の手元に『永遠のガンダム語録』という本があります。ここから、ことばを紹介します。

「やれるとは言えない。けど、やるしかないんだ！」

アムロ・レイ

考えることは大切なのですが、考え過ぎて行動に移すのが遅れてはいけません。常に前に進むことが必要です。時間は待つてはくれません。最低限やるべきことを決めた上で、細かな反省や調整をしていきましょう。1年間の復習をするというのは簡単なことではありません。計画的に進めないと、すぐに新年度の授業が始まります。この春休みのうちに、**自分で考え、自分の意志で進める**学習に取り組めれば怖いものはなくなるでしょう。ちなみに、高1・高2合わせて31名が参加する春期勉強合宿(20~24日)は、自学自習の仕方を確認するためのものとなっています。

そして、ぜひ「**新年度から新しく始める何か**」を決めて欲しいと思います。今まで受けたことのない検定を受けてみるとか、一日一つずつ四字熟語を覚えるとか、筋トレを毎日するとか、何でも良いです。今までに目標設定をして、やり遂げられなかったものでも良いでしょう。自らを向上させるためには、今までの自分+アルファの姿勢が必要です。この気持ちを持ち続けることで、社会人になってからも仕事に対し意欲的になれるのです。

有名大学の卒業生で、教わらないと何もできない人が増えてきているそうです。同じ勉強をやるにしても、自分で考えて進めるのと、人に言われて進めるのとでは異なります。人に言われたことのみこなしては、「教わらないと何もできない人」になってしまいます。そうならないような勉強を春休み中に考えてみて下さい。

最後に、右の話にもつながることばを贈ります。手を抜いては次に進めません。

「力は使い切ったときに伸びるものです」 大村はま

今、本気ですか？

進路指導部キャリア教育担当の本村です。今年度、私は地域で支えていくキャリア教育作りをモットーに様々な繋がりを築いてきました。「facebook活用セミナーin 沖縄」「沖縄キャリア教育 EXPO2013」や「笑顔のコーチング」「東日本大震災から全国の人に伝えたいこと」「すべての成績は国語力で9割決まる」をテーマにした講演会などに参加し、沢山の方々に出会いました。そこで出会った方々は、肩書きは、マーケティングコンサルタント、キャリア教育コーディネーター、住職、牧師など様々でしたが、大変素敵な方々で、講演者だけではなく、スタッフの方、参加者が地域のため、子ども達のため、沖縄のため、日本のために本気になって取り組みをしていました。

皆さんの周囲にも本気の大人達いませんか？本気になって君達も何かやってみませんか？
みなさんは今、本気ですか？

(正範語録)

実力の差は努力の差

実績の差は責任感の差

人格の差は苦勞の差

判断力の差は情報の差

真剣だと知恵が出る

中途半端だと愚痴が出る

いい加減だと言いつけばかり

本気でするから大抵のことはできる

本気でするから何でも面白い

本気でしているから誰かが助けてくれる